

## ケーブルテレビ伝送路（FTTH化）整備について

### 1. 経緯

- ケーブルテレビ施設については、合併前から難視聴対策として各町で整備された
- 施設整備後、26年（掛合町施設）から17年（吉田町施設）が経過し、老朽化が進む
- 機器や同軸ケーブルが生産停止となっており、延命化も困難な状況
- 令和2年度から8年をかけて伝送路設備の更新を計画

### 2. 現状

- 新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中、遠隔診療、遠隔教育、リモートワークなどの取り組みを支える情報インフラの重要性が再認識
- 対策として高度無線環境整備推進事業補助金が拡充（2次補正：501.6億円）
- 補助裏財源に新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金（地方負担額の8割充当可能）も準備

#### 【財源比較】

放送設備は補助対象外（光化緊急対策事業補助金は活用できない）

臨時交付金の活用できるため、国庫財源を600百万円以上多く活用できる

有利な条件を最大限活用できるよう、整備計画を見直し、補助事業にエントリー

- ・1次募集期間内に実施主体である雲南市・飯南町事務組合から申請書を提出
- ・11月20日に正式交付決定

### 3. 整備費用

令和2年度

（単位：千円）

項目	金額	補助金	雲南市負担額		
			臨時交付金	起債	一般財源
詳細設計	170,500			144,900	25,600
工事・監理費	① 2,713,194	1,112,388	963,910	636,800	96
(1) 幹線工事	2,224,777	1,112,388	889,910	222,400	
(2) 幹線付帯工事	264,352		40,000	224,300	
(3) 宅内引込工事	224,065		34,000	190,100	
一時借入金利子	② 1,000				1,000
R2_合計	2,890,942	1,112,388	963,910	787,900	26,696

※1 ①②（雲南市負担額：1,601,806千円）を12月補正予算案として提出

※2 ①については、あわせて繰越明許予算案を提出

※3 (3)宅内引込工事については、吉田町・掛合町エリアの整備費用

令和4年度以降

(単位：千円)

項目	金額	補助金	雲南市負担額		
			臨時交付金	起債	一般財源
工事監理費 (3)宅内引込工事	1,361,397				

※財源については、起債及び臨時交付金を想定。ただし、構成については都度検討していく

総事業費 4,232,339 千円

4. 整備工程

	R2	R3	R4	R5	R6	R7
詳細設計	1月末					
幹線工事	2月上	3月末				
宅内引込工事		吉田・掛合	未整備エリア		整備エリア	
GIGAスクール専用線整備		12月末 13校	年度中 9校			

※13校：大東町（大東中、海潮中、大東小、西小、阿用小、佐世小、海潮小）、吉田町（吉田中、吉田小、田井小）、掛合町（掛合中、掛合小）の小中学校及び鍋山小

※宅内引込：各エリアの工事の進捗状況を見ながら、可能な限り工期短縮に努める

(参考)

